

入院のご案内
（小児医療部門）





地方独立行政法人 大阪府立病院機構
大阪母子医療センター

〒594-1101
大阪府和泉市室堂町840番地

電　話　0725-56-1220（代表）
ＦＡＸ　0725-56-5682

ホームページ　http://www.wch.opho.jp

基本理念

母と子、そして家族が笑顔になれるよう、
質の高い医療と研究を推進します。

基本方針

- **周産期・小児医療の基幹施設として高度で専門的な医療を提供します。**

  周産期医療部門は、すべての妊産婦に安心・安全なお産、胎児・新生児の疾患に高度な医療を提供します。小児医療部門は、専門家として小児の内科・外科・救急医療において幅広く対応します。

- **患者さんとの相互信頼の立場に立った医療を行います。**

  患者さんが安心して主体的に医療に参加できるよう、「患者の権利に関する宣言」を踏まえ、また、病院におけるこどもの権利を尊重し、相互の信頼関係に立った医療を行います。

- **地域と連携して母子保健を充実させます。**

  地域の保健・医療・福祉・教育などの関係機関との連携により、母子保健に関する調査・研究・研修を実施するとともに、在宅医療や移行医療を推進します。妊産婦、子どもやその家族の自立支援と地域生活を応援します。これらの取組みにより母子保健の向上に努めます。

- **母子に関する疾病の原因解明や先進医療の開発研究を進めます。**

  研究所は病院部門と連携し、周産期及び小児発達期における様々な疾患の原因究明に取り組むとともに、疾病の予防・診断・治療法の開発・研究を推進します。

目　　次

１　入院の手続き …… Ｐ１
２　入院費用 …… Ｐ１
３　入院に必要なもの …… Ｐ１
４　食　事 …… Ｐ３
５　家族の同室 …… Ｐ４
６　面　会 …… Ｐ４
７　プリペイドカードによる施設の利用について …… Ｐ５
８　家族控室 …… Ｐ５
９　セキュリティー …… Ｐ５
10　外出・外泊 …… Ｐ５
11　手術を受けられる方へ …… Ｐ５
12　有料個室について …… Ｐ６
13　入院中にご協力いただきたいこと …… Ｐ６
14　暴言・暴力・迷惑行為の禁止について …… Ｐ７
15　病状・治療方針等の説明に関するお願いについて …… Ｐ７
16　退院の手続き …… Ｐ７
17　患者支援センターのご案内 …… Ｐ７
18　手話通訳のご案内 …… Ｐ８
19　ファミリーハウスのご案内 …… Ｐ８
20　院内施設のご案内 …… Ｐ８
21　駐車料金 …… Ｐ８
22　電気器具の使用 …… Ｐ９
23　病院へのご寄付 …… Ｐ９
※　院内のご案内／外来フロアーのご案内 …… Ｐ10
※　ＩＣＵのご案内 …… Ｐ11
※　新生児棟のご案内 …… Ｐ12

1　入院の手続き

入院される患者さんまたはご家族の方は、入院される日に総合受付カウンター①番入退院受付で手続きをしてください。



■　入院手続きに必要なもの

- 診察券（入院中の方は不要です）
- マイナ保険証または資格確認書
- 入院同意・誓約書、保証書
- 公費医療券（証）

2　入院費用

（1）入院費用は、健康保険に定められた負担割合によりお支払いいただきます。

（2）入院賃用は、退院時、または、毎月１回、末日をもって精算させていただきます。請求書は、退院時、または、毎月10日前後に入院病棟でお渡ししますので、１階自動精算機にてお支払いください。診察券を自動精算機へ挿入するか、請求書のバーコード部分を、自動精算機へかざす事により、ご請求額が表示されます。

（3）当センターは、DPC対象病院です。
DPC対象病院では、患者さんの病名と手術・処置などにより１日当りの定額入院費を決定し、そこに手術料などが加算されて入院費用が計算されます。

（4）各種の公費負担制度があります。そのほとんどが事前申請となっておりますので、まず、総合受付カウンター⑥番公費受付または患者支援センター総合相談にご相談ください。申請の判断は医師がいたします。

（5）お支払いには、DC、VISA、NICOS、MASTER、UFJ、MUFG、JCB、アメリカンエキスプレス、ダイナースクラブのカードが②番お渡し窓口、自動精算機にてご利用いただけます。※自動精算機ご使用時には、暗証番号が必要になりますので、あらかじめご確認ください。

（6）当センターでは、医療費等会計のお支払いをお手持ちのスマートフォン等を利用し、クレジットカードにてお支払いいただく料金後払いシステム『メディカルゲート』をご利用いただけます。加入条件や詳細につきましては、母性外来側の自動精算機横のメディカルゲート専用窓口までお問い合わせください。

（7）入院費用に関するご質問は、入院係（医事グループ）にお尋ねください。

3　入院に必要なもの

（1）衣類
入院中に必要な衣類は普段ご利用の前あきパジャマや普段着をご準備ください。また、入院期間やご面会に来られる回数に応じて必要な枚数をご持参ください。下記の衣類を参考にご準備ください。

※衣類及び持ち物には名前を書いてください。

・パジャマ(手術部位によっては前あきパジャマなど)・普段着・下着(2～3組)・運動靴(スリッパ・サンダル・クロックスなどは転倒の危険がありますので使用できません)



（2）洗面用具等

・コップ　・歯磨きセット　・石鹸　・シャンプー　・タオル

・バスタオル~~(保清に必要なタオル類は病棟で用意します)~~

・ティッシュペーパー　・おしりふき

（3）おむつ

・紙おむつを持込むことができます。

・~~当センターのおむつを使用する場合は、1日につき860円(出生後1ケ月未満は781円)となります。使用した際には「確認書」を発行しますので、内容を確認の上、署名してください。~~

・新生児棟に入室中は、当センターのおむつを使用します。

・~~持ち込みの場合であっても在庫がなくなり次第、当センターのおむつを使用します。当センターのおむつを使用した場合は、使用料をいただきますのでご了承ください。~~

（4）寝衣(パジャマ等)

・当センターの寝衣を使用する場合は、1日につき60円(出生後1ケ月未満は55円)となります。

（5）おもちゃ(汚れたら洗ったり拭いたりできる素材のもの)

・3点まで持込むことができます。

※衣類及び持ち物には、名前を書いてください。

おもちゃについてのお願い

子どものおもちゃによる事故の半数が、「飲み込む」「耳や鼻に誤っていれてしまう」事故です。大人の親指と人差し指で輪を作った大きさが、子どもの口の大きさと言われており、指の輪の中を通る物は、小さな子どもの口の中に入ります。また、赤ちゃんや小さな子どもは、手にしたものをすぐに口に入れてしまいます。口に入れる危険性のあるおもちゃや小物などは、赤ちゃんや子どもの手が届かないところで保管しましょう。

そのようなおもちゃを使用する時は、子どもと一緒に遊ぶなど、大人が十分注意しながら見守ってくださるようお願いいたします。

また、部品が外れる恐れのあるものや危険と判断したおもちゃについては、持ち帰っていただく場合がありますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

4　食　事

医師の指示に基づき、管理栄養士が栄養管理を行い、適切な食事を提供いたします。

（1）食事療養費：１食につき 550 円（１日 1,650 円が上限です）
※ミルク食・添加物（一部添加物を除く）も１食となります。

（2）飲食物の持ち込みはご遠慮ください。（ミルク・添加物なども同様です）
※治療上必要な場合は看護師にご相談ください。

（3）アレルギーのある方は主治医にご相談ください。

（4）食事の提供時間は、朝食8：00、昼食12：00、間食15：00、夕食18：00です。おやつについては、アレルギーではないが、食べることができないもの、ご家庭によってはお子様に食べさせていないものなどがありましたら、病棟スタッフへご相談ください。

（5）患者さんやご家族からの食事変更の申し出は、食事時間の1時間前まで受け付けます。それ以降は、食事内容の変更、キャンセルはできません。

（6）手術や検査などで、2時間以上遅れて食事を召し上がる予定の患者さんには、食品衛生上の配慮から延食用の食事（内容：パン、ジャム、マーガリン、牛乳、ジュース、プリンなど）を提供させていただきます。

（7）食事提供後、２時間を経過したものは、食品衛生上の配慮から下膳させていただきます。

＊入院中の食事について

入院中の食事は、発育と食育の観点から栄養バランスに配慮し、いろいろな食材を召し上がっていただけるよう配慮して献立を考えております。

　食に対する嗜好は千差万別ですが、子どもの頃に食べた食事をベースに、生涯にわたる味覚・嗜好が形成されていくので、幼少期からいろいろな食材や味付けのものを食べる経験をたくさん重ねて、栄養バランスの良い食事を摂る力を身に付けることはとても大切です。

　当センターでは、カレーやハンバーグのような「子どもが好む」とされるメニューも取り入れておりますが、そのような食事ばかりに偏らないよう、様々な食材を使った料理を提供しております。日頃食べ慣れないものでも、入院中の食事を食べるきっかけにしていただき、適切な食習慣を身につけていただく機会になれば幸いです。

　また、フォローアップミルクには、赤ちゃんを育てるための栄養素が十分配合されているとはいえません。そのため、当院ではフォローアップミルクを赤ちゃんの食事として提供していませんので、入院に際しては主治医もしくは看護師に相談してください。





5　家族の同室

ご家族の同室を希望される場合は、看護師にご相談ください。また、ご家族の寝具類は、レンタルか、持参されるかのどちらかを選択できます。

（1）レンタルの場合

・~~専門業者による寝具一式（枕・敷布団・掛布団・シーツ）のレンタルは1日350円です。単品の貸し出しはできません。~~使用を希望される方はスタッフにお声かけください。

・~~シーツ類は、専門業者が週1回交換に伺います。~~

（2）持参される場合

・寝具類は入院当日に、ご持参ください。
宅配便などでの配送による持ち込みは、ご遠慮ください。

・寝具類の洗濯・管理に対応しておりませんので、ご自身で交換・洗濯をお願いします。なお、センターから寝具の交換・洗濯をお願いする場合がございます。
ご使用中の破損や汚損などについては、当センターは一切責任を負いませんのでご了承ください。

・お子さんがICUに入室する際は、私物のお持ち帰りをお願いします。
お預かりはしておりません。

・無償の簡易ベッド（長さ180cm×幅54cm×高さ48cm）は比較的小さいため、寝具の大きさにご注意ください。

※寝具類は、簡易ベッド内の引き出しに収納ください。
お子さんのベッド上での保管は、ご遠慮ください。
ご家族の方のお食事は各自でご用意ください。お食事は家族控室をご利用いただき、病室での飲食はお控えください。

6　面　会

（1）基本的には、患者さんのご両親、祖父母、中学生以上のきょうだいは面会できます。ご両親の面会は24時間可能です。21時～9時の面会は事前に病棟へお知らせください。祖父母、中学生以上のきょうだいの面会は、12時～20時です。

（2）祖父母、中学生以上のきょうだいの面会には、ご両親の許可と同伴が必要です。18歳以上のきょうだいでも単独の面会はできません。1回の面会の入室者はご両親含め3人以内でお願いします。

（3）祖父母の面会にご両親の同伴が難しい場合は、ご両親から祖父母が面会に行く日時・面会者の名前を病棟に連絡してください。連絡がない場合は面会をお断りすることがあります。初回面会以降、祖父母のみの面会を希望される場合は、「祖父母面会許可証」を一人にひとつお渡ししますので、スタッフへお声がけください。「祖父母面会許可証」持参で祖父母単独の面会が可能です。「祖父母面会許可証」は最終面会終了後、病棟に返却をお願いします。

（4）患者さんの状態などにより、面会をお断りする場合があります。

（5）病棟の特徴により、約束事があります。入院時に説明します。

7　プリペイドカードによる施設の利用について

（1）専用のプリペイドカード（有料）で各病床の床頭台に設置しているテレビや冷蔵庫、病棟にある洗濯機や乾燥機が利用できます。
（一部の病棟には設置していません）

（2）プリペイドカードに残額がある場合は、カード精算機にて返金できます。
〈販売機設置場所〉各病棟の家族控室またはエレベーターホール付近
〈精算機設置場所〉１階総合受付カウンター付近
〈ご利用料金〉テレビ（ブルーレイ対応）：TVカード１枚　1,000円
冷蔵庫　：１日　102円
洗濯機　：１回　200円
乾燥機　：１回（30分）　100円

※テレビ等の持ち込みはご遠慮ください。
※プリペイドカードの破損や紛失については、当センターでは責任を負いかねます。
※安全管理や治療上の理由により、床頭台に設置しているテレビや冷蔵庫の使用制限をする場合があります。

8　家族控室

（1）シャワー（同室家族用です）
（2）コインランドリー　・洗濯機：１回につき200円・乾燥機：30分100円

9　セキュリティー



（1）病棟オートロック
病棟の出入口は、セキュリティー確保のためオートロックで施錠しております。入院される方には、病棟にて暗証番号をお知らせします。

（2）面会証
ご両親には、病棟にて面会証をお渡ししております。面会中は見えるところに装着してください。また、退院時には必ずお渡しください。

（3）入館者名等記入票の記載と入館者証の貼付
面会をされる方は入館者証の衣服への貼付をお願いしております。また、平日の午後６時30分から翌朝の午前８時までの間および休日に入館される方には、入館者名等記入票の記載をお願いしております。

10　外出・外泊

主治医の許可書が必要です。主治医または看護師にご相談ください。

11　手術を受けられる方へ

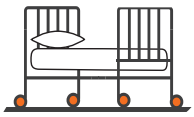
（1）感染症にかかり手術ができなくなることもありますので、手術までにできる予防接種は済ませておきましょう。
（2）手術前後２週間は、予防接種やワクチン接種は行わないでください。
（3）手術前１ケ月以内に風邪やはしか、水ぼうそう、おたふくかぜ、風疹などの病気にかかった場合、また、病気の人と接触された場合には、入院

前に主治医にご連絡ください。入院・手術ができない場合があります。
（4）手術前日までに麻酔科の術前診察と説明があります。麻酔科でお渡しする“お子様の麻酔について”を、よくお読みください。

12　有料個室について

（1）個室は原則有料になります。入室を希望される方は、入退院センターにお申し出ください。
（2）部屋数に限りがありますので、ご希望に添えない場合があります。また、緊急患者の治療などで必要な場合（昼夜を問わず）に、転室をお願いすることもありますので、ご協力をお願いします。
※１日１室の料金は、９,000円（非課税額：出生の日から１月を限度とする）です。
※日数については、入院及び退院の時間に関係なく、入院日も退院日も１日として算定されます。

13　入院中にご協力いただきたいこと



（1）患者さんの転落防止のため、ベッドを離れる時は、ベッド柵を上段まで上げてください。
（2）患者確認のためお名前を確認させていただきますので、ネームバンドの着用をお願いします。夜間、就寝中もネームバンドでの確認をさせていただきます。
（3）貴重品は、必ず身につけてください。
（4）敷地内は全面禁煙となっております。ご協力をお願いします。
（5）電話の取次ぎはしておりません。電話があったことをお知らせします。
（6）病棟内・エレベーターホール・家族控室等でFree Wi-Fiが利用できますが、事前に必ず利用規約を確認し同意いただいた上で、他の方のご迷惑にならないよう、マナーを守ってご利用ください。
（7）手術、検査等で患者さんの安全を期するため、身体抑制をさせていただくことがあります。
（8）入院患者さんによる点滴ルートや必要なチューブ類の切断など予測のつかない事例が発生しています。
安全な入院生活を送っていただくため、原則としてハサミ、カッターナイフなどの刃物類やマッチ、ライターなどの持ち込みはご遠慮ください。
（9）患者さんの状態・状況に応じて部屋の選択をしております。急な転室をお願いすることがあります。ご了承ください。
（10）私物の衣類の管理について
- 私物の衣類等はご家族で管理をお願いします。
- 衣類の洗濯を病院に依頼することはできませんので、洗濯物はお持ち帰りいただくか、各病棟のコインランドリーをご利用ください。
- 嘔吐等で汚染された場合は、そのままビニール袋にいれてお渡しすることになります。
- 洗濯物を病室内に干すことは、医療行為に支障をきたし、患者さんの安全が保持できない恐れがありますので、お断りしております。
- 貸出寝衣（有料）の準備がありますので、気軽に看護師に相談してください。貸出寝衣：60円/日（生後１ケ月未満は55円/日）

（11）医師説明の録音や指導場面の録画はご遠慮ください。
※　病棟に“入院のしおり”を備えておりますので、よくお読みください。

14　暴言・暴力・迷惑行為の禁止について

当センターでは、すべての患者さんが安心して、診療を受けられる病院をめざしておりますので、次に掲げる行為があった場合には、退院していただくことがあります。

（1）大声を張り上げたり、暴れるなど、他の患者さんに著しく迷惑となる行為
（2）病院スタッフに対する暴言、暴力行為、ハラスメント行為、過剰・不当な要求や長時間の拘束を強いる行為
（3）飲酒・喫煙など、入院生活上のルールに反する行為
（4）理由なく治療や検査を拒否するなど、著しく治療に非協力的な行為
（5）病院内での故意による器物破損、窃盗などの犯罪行為
（6）病院内での他の患者さんや病院スタッフを撮影・録音する行為、そのデータをSNSに投稿する行為
（7）その他、公序良俗に反する行為、病院内の秩序を乱す行為

15　病状・治療方針等の説明に関するお願いについて

病状・治療方針等の説明につきましては、患者さん・ご家族のみなさまのご都合と、病院スタッフの日程を調整し、日時を決定しておりますが、原則としまして、平日の午前９時から午後５時の時間帯で実施させていただきますので、ご理解・ご協力の程、よろしくお願いいたします。

16　退院の手続き

（1）当センターの退院時間は、午前中になっています。総合受付カウンター①番入退院受付にて手続きをお願いします。
（2）総合受付カウンター①番入退院受付で請求書をお渡しする際に診察券と次回予約票をお渡しします。
（3）『メディカルゲート』（2　入院費用（6）参照）をご利用の方は、診察券や次回予約票のお渡しはございますが、②番お渡し窓口でのお支払いはございません。後日に登録されましたクレジットカードから引き落としとなります。詳細は、母性外来側の自動精算機横のメディカルゲート専用窓口までお問い合せください。
（4）土曜、日曜、祝日および平日の午後５時以降に退院の場合は、次回来院時にお支払いいただきます。再診予約日時の確認は平日に予約係にお電話でご確認ください。

17　患者支援センターのご案内

患者支援センターでは医療に関する様々な相談に対応しています。
ご相談内容によっては、より詳しい担当者をご案内させていただきます。
お気軽にご相談ください。

18　手話通訳のご案内

利用ご希望の方は、総合受付（１階ロビー）医事グループ（地下１階）または、お近くのスタッフにお申込みください。

19　ファミリーハウスのご案内



（１）ファミリーハウスは、病院敷地内にあります。
（２）お子さんのご家族で遠隔地にお住いの方がご利用になれます。
（３）施設の内容は、次のとおりです。
・使用料：１人１泊1,500円です。
・部屋数：全12室です。
・宿　泊：１家族７日まで連泊可能です。（状況により延長も可能です）
（４）ご利用に関するお問い合わせ先は、ファミリーハウス事務室または、事務局総務グループです。

20　院内施設のご案内

（１）ショップしらゆり（地下１階）※医療備品のみ販売
〔平日〕午前９時から午後５時　〔土・日・祝〕休み
（２）コンビニエンスストア ※ATMが利用できます
午前７時から午後９時（年中無休）
（３）自動販売機（１階・地下１階・母性病棟家族控室）
（４）タクシー呼出電話（１階ロビー）
（５）親と子のとしょかん
開館時間は月～土曜日 午前９時から午後５時30分です。
開館時間にはインターネットもご利用いただけます。

21　駐車料金

（１）駐車場は有料です。１時間200円となっております。
ただし、20分以内は無料です。
（２）ご両親および同室者は、１日（24時間以内）200円に減額しています。
ただし、１回の出庫につき、200円となります。
（３）減額の適用を受けるには、同室家族面会証と駐車券をご持参の上、平日の午前９時から午後５時30分までは、総合受付カウンター⑤番保険証確認受付または、総合案内に、それ以外の時間は夜間受付（防災センター）に駐車券を提示してください。
（４）身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方は、料金が免除されますので上記（３）記載の受付に提示してください。病棟での押印は、不要です。

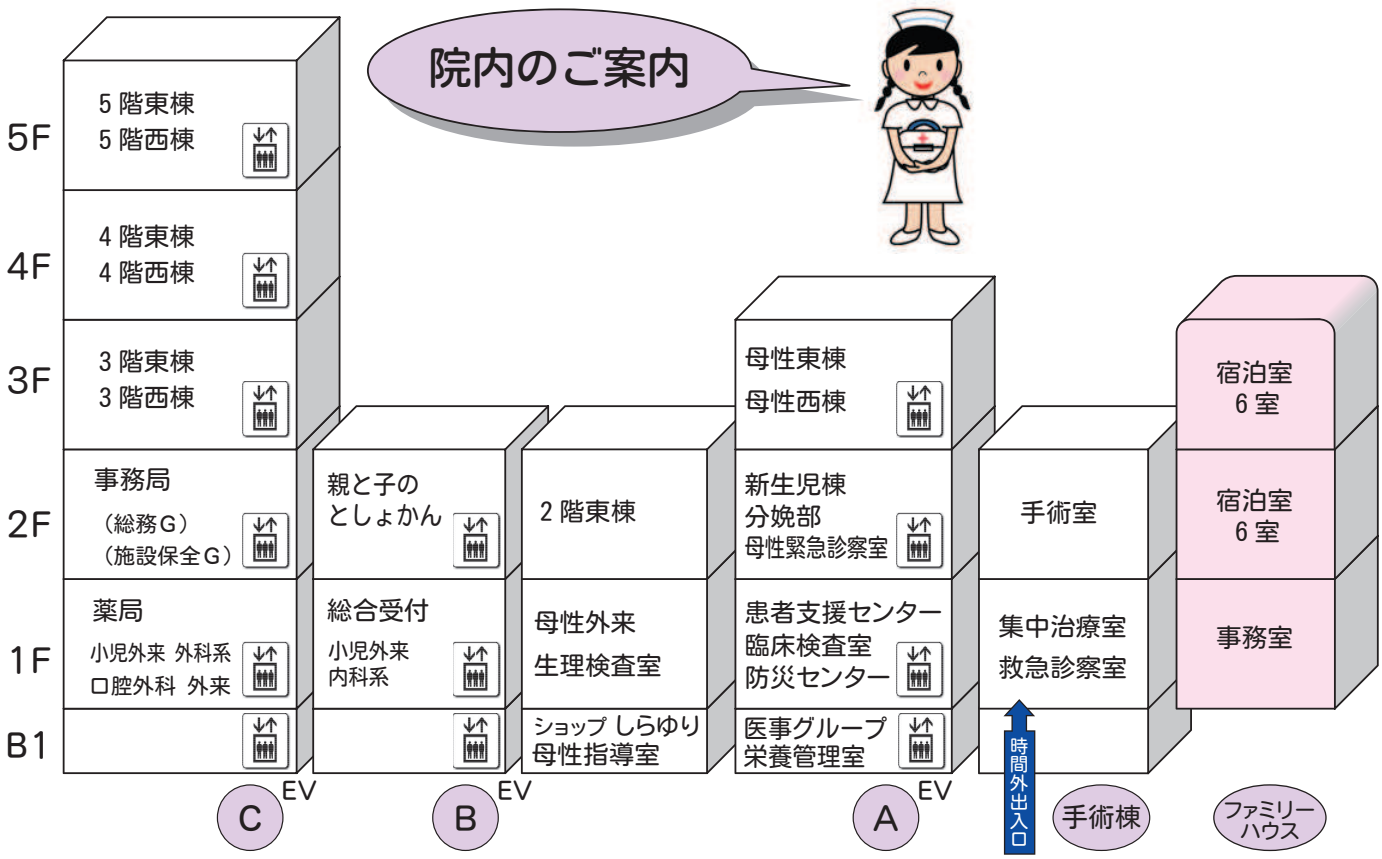
（5）駐車券を紛失された方は、タイムズコミュニケーションまでその旨ご連絡ください。
タイムズコミュニケーション　連絡先（24時間・365日対応・フリーダイヤル）
TEL 0120−72−8924　FAX 0120−80−8924
（または出口ゲート備付の緊急電話）

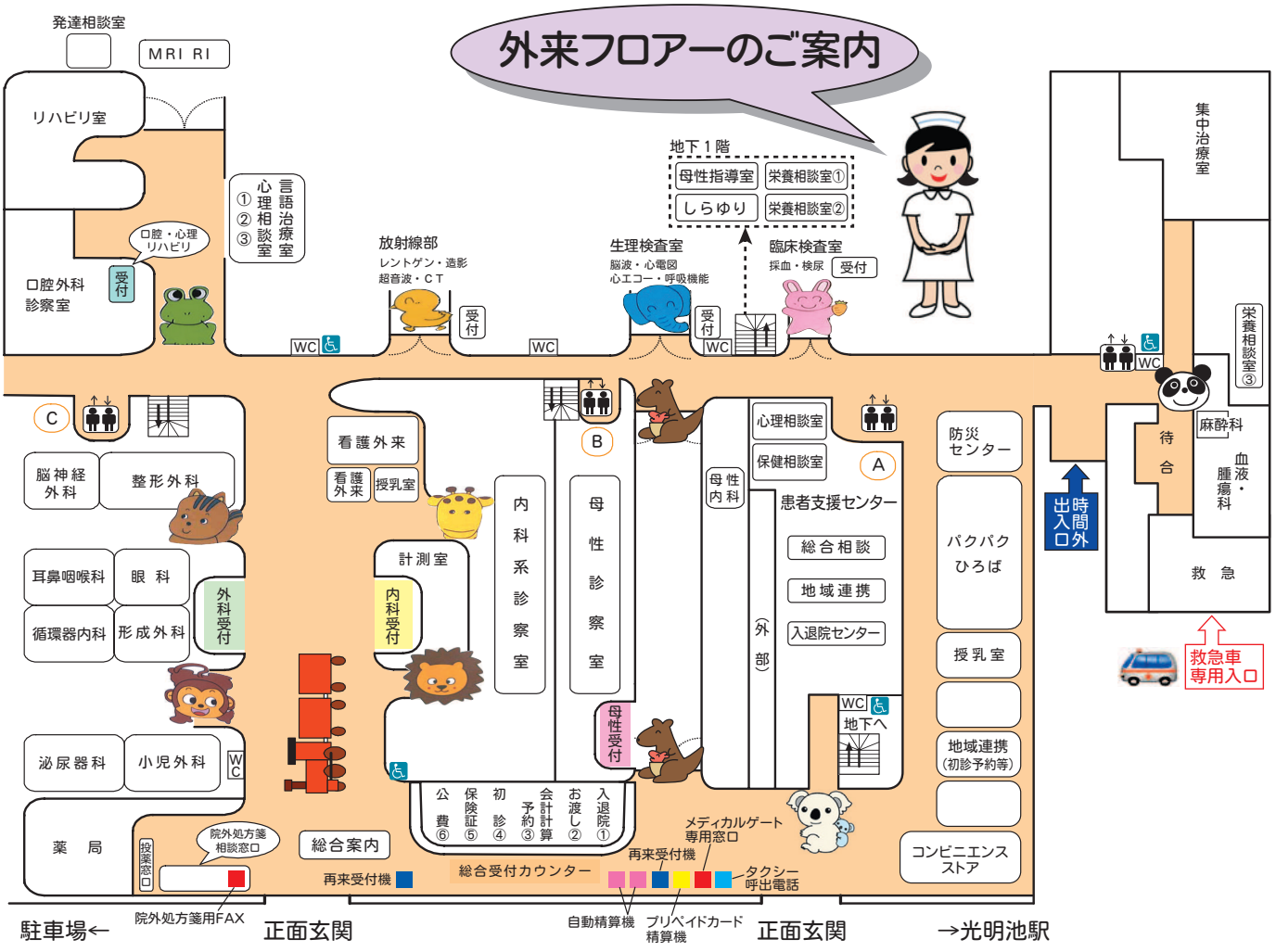
22　電気器具の使用

電気器具の使用を希望される場合は、看護師にご相談ください。

23　病院へのご寄附

当センターにおきましては、府民の皆様からのご寄付を受け付けております。ご厚志は、病院環境の改善、職員の研修、臨床研究など、寄付のご希望にそって活用させていただきます。ご賛同いただける方は、事務局総務グループまでお問い合わせください。


院内のご案内
5F
4F
3F
2F
1F
B1
5 階東棟
5 階西棟
4 階東棟
4 階西棟
3 階東棟
3 階西棟
事務局
（総務G）
（施設保全G）
薬局
小児外来 外科系
口腔外科 外来
親と子の
としょかん
総合受付
小児外来
内科系
2 階東棟
母性外来
生理検査室
ショップ しらゆり
母性指導室
母性東棟
母性西棟
新生児棟
分娩部
母性緊急診察室
患者支援センター
臨床検査室
防災センター
医事グループ
栄養管理室
手術室
集中治療室
救急診察室
宿泊室
6 室
宿泊室
6 室
事務室
C
EV
B
EV
A
EV
時間外出入口
手術棟
ファミリーハウス


外来フロアーのご案内
発達相談室
MRI RI
リハビリ室
口腔・心理リハビリ
口腔外科
診察室
受付
言語治療室
心理相談室
放射線部
レントゲン・造影
超音波・CT
生理検査室
脳波・心電図
心エコー・呼吸機能
臨床検査室
採血・検尿
地下１階
母性指導室
栄養相談室①
しらゆり
栄養相談室②
集中治療室
栄養相談室③
麻酔科
血液・腫瘍科
待合
救急
救急車専用入口
時間外出入口
防災センター
パクパクひろば
授乳室
地域連携（初診予約等）
コンビニエンスストア
C
脳神経外科
整形外科
耳鼻咽喉科
眼科
循環器内科
形成外科
外科受付
泌尿器科
小児外科
薬局
投薬窓口
院外処方箋相談窓口
院外処方箋用FAX
総合案内
再来受付機
看護外来
授乳室
計測室
内科受付
内科系診察室
B
母性診察室
母性受付
公費⑥
保険証⑤
初診④
会計予約③
会計お渡し②
入退院①
総合受付カウンター
メディカルゲート専用窓口
再来受付機
タクシー呼出電話
自動精算機
プリペイドカード精算機
母性内科
心理相談室
保健相談室
A
患者支援センター
総合相談
地域連携
入退院センター
（外部）
地下へ
駐車場←
正面玄関
正面玄関
→光明池駅

＜ ＩＣＵのご案内 ＞

① ICU入室について

手術・検査後にICUに入室される方は、患者さんが手術・検査に出られた後、ご家族が「ICU入室準備物品リスト」にそって必要物品を準備していただき、「ICU入室準備物品リスト」と準備物品を持ってICUにお越しください。「ICU入室準備物品リスト」（表１）は入院病棟で配布します。予定手術・検査以外で直接ICUに入室されたご家族には、ICU看護師が「ICU入室準備物品リスト」を配布します。

ICU入室準備物品リスト（表１）

必要物品	数　量
おむつ（テープ式）もしくはＴ字帯	１　袋
おしりふき	１　袋
ティッシュペーパー	１　箱
ボディソープ	１　本
シャンプー	１　本
ビニール袋	２～３枚
歯ブラシ・歯磨き・コップ	１セット
年齢に応じて必要なもの	
授乳用ガーゼ	４～５枚
食事用エプロン	４～５枚
パジャマ・肌着（前開き）	３枚程度
下　着	３枚程度

（１）テープ式のおむつについて：ICUでは患者さんの安静保持と処置時の負担軽減のためテープ式おむつを使用しています。院内売店「しらゆり」に３枚セットで販売しています。余裕を持った枚数を準備してください。
（２）おもちゃの持参は３つ程度までででお願いします。
（３）持ち物にはすべてお名前をお書きください。

② ご面会について

（１）面会時間は10時から21時です。
（２）面会はご両親と祖父母のみです。祖父母の面会は前日までに看護師にお申し出ください。なお、祖父母の面会は15分程度で、必ずご両親１名同伴のもと同時に３名まで面会可能です。それ以上の人数でお越しの際は、交代でお入りください。
（３）お子さまへの検査や処置を行う際には、一旦退室していただく事があります。

＜ 新 生 児 棟 の ご 案 内 ＞

① ご面会について

・新生児棟は24時間面会可能で、入室できるのはお子さまのご両親に限らせていただきます。
・お申し出があればお子さまのきょうだい、祖父母の方は予約制で面会していただけます。一部制限もありますので、面会を希望される場合は、あらかじめスタッフにご相談ください。
・ご両親以外の方は、面会廊下からの窓越し面会が可能です。お子さまのご両親のどちらかと一緒にご来院ください。ただし、面会廊下からの写真・動画撮影はご遠慮ください。（他の患者さんやスタッフが映りこむことがあるため。）
・新生児棟内ではご自身のお子さまのみ写真・動画撮影は可能です。
・携帯電話・スマートフォンを持ち込む場合は、機内モードにし、通信は行わないでください。（医療機器に影響が出る可能性があります。）
・入院中の他のお子さまや新生児棟内の機器への接触はお控えください。
~~・新生児棟内ではマスクの着用をお願いいたします。マスクの貸出はありません。~~

② 貴重品およびロッカーについて

・新生児棟に入室時は、上着やカバンなどは必ずロッカーに入れ、施錠してください。100円硬貨が必要です。使用後は戻りますので忘れずにお持ち帰りください。

③ 私物の持ち込みについて

・衣類、タオル、オムツは新生児棟で準備した物を使用していただいており、持ち込みはしていただけません。
※使用料は１日につき860円（出生後28日未満は781円）となります。
・おしりふきとティッシュペーパーのみ持参していただきます。

④ A棟（NICU）とB棟（回復室）間での移動について

・お子さまの状態や看護上の都合で、ベッドの場所が変わることがあります。また、状態が落ち着いたお子さまは、ご家庭に帰る準備のため新生児Ｂ棟（回復室）に移動します。

メ　モ

入院同意・誓約書

地方独立行政法人 大阪府立病院機構
大阪母子医療センター総長様

私は、貴センターに入院することに同意し、下記のことを誓約いたします。
1　入院中の患者に対する心得及び療養上の指示事項をかたく守り、万一、これらに違反した場合は、退院を命じられても異議は申しません。
2　入院中の一切の医療費は、指定の期日までに納入いたします。

20　　年　　月　　日(入院日)

(入院患者) 氏　名　　㊞(　　年　　月　　日生　　才)
〒
住　所
電　話

(親 権 者) 氏　名　　㊞(患者との続柄　　)
〒
住　所

(注) 入院される方が未成年の場合、親権者の氏名、住所を併せて記入してください。
その場合、入院患者さんの印は不要です。

保　　証　　書

上記の入院患者が貴センターに入院するに際しては、本人の身元に関する一切の事項を保証します。また、医療費の支払についても本書記入日より1年以内に発生する診療費について、100万円(極度額)を限度として保証します。

記入日(入院日までの日付でお願いします。)
20　　年　　月　　日

(連帯保証人) 氏　名　　㊞(　　年　　月　　日生)
〒
住　所
電　話
勤務先
電　話　　(患者との続柄　　)

(注) 1　連帯保証人は、支払能力を有する方をお願いします。
2　連帯保証人は、同一家族以外の方をお願いします。

患者さんの権利について

患者さんの権利を尊重し、以下のように行動します。

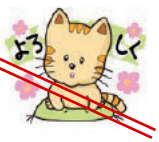
大阪母子医療センター

- ひとりの人間としてたいせつに接します。
- 安全で質の高い医療を提供します。
- 十分な説明と情報の提供を行い、理解して頂くよう努めます。
- 自由な意思によって治療を選べるようにします。
- 個人の情報を守ります。

大阪母子医療センター

小児病棟のご案内

入院前に説明
動画をご覧
下さい。



大阪母子医療センター　ホームページ

入院・面会のご案内

入院・面会に
関する最新情
報は←こちら



受診時に必要な情報や
お役立ち情報をお届けします



大阪母子医療センター

公式 LINE

◀お友だち登録してね！

LINE

Osaka Women's and Children's Hospital

2026.8（宏）

「入院のご案内」記載内容の変更について

入院セットサービスの開始等に伴う変更（小児医療部門）

入院セットサービスの開始等に伴い、本冊子の一部の記載を変更しました。二重線を引いた箇所は、変更点です。変更後の内容は下記のとおりです。

・入院セットサービスの料金は、別紙の「入院セットサービス」のパンフレットをご覧ください。

・持参品が不足した場合は、入院セットの物品を使用します。その際、ご家族への連絡はいたしません。使用した日から料金が発生します。

※下記に載っていない箇所は、その記載がなくなっている項目です。

2 ページ 「3 入院に必要なもの」

（2）洗面用具等

・タオルとバスタオルについては、入院セットサービスをご利用いただくか、ご家庭でご準備ください。

・おしりふきは、入院セットのおむつを利用する場合は不要です（入院セットのおむつに付いています）。

（3）おむつ

・おむつは入院セットサービスをご利用いただくか、ご家庭でご準備ください。

・入院セットのおむつを利用する場合は、料金がかかります。料金は別紙の「入院セットサービス」のパンフレットをご覧ください。

・持参品が不足した場合は、入院セットのおむつを使用します。その際、ご家族への連絡はいたしません。使用した日から料金が発生します。

・新生児棟に入室中の方は、入院セットサービスの対象外です。これまでどおり当センターのおむつを使用し、使用料（1 日につき 860 円、出生後 1 ケ月未満は 781 円）がかかります。使用した際には「確認書」を発行しますので、内容を確認の上、署名してください。

3 ページ 「4 食事」

（8）食事 （（8）を追加）

・食事の配茶はありません。お茶は入院セットサービスをご利用いただくか、ご家庭でご準備ください。

4 ページ 「5 家族の同室」

（1）レンタルの場合

・付添布団（枕、敷布団、掛布団、シーツ）は、入院セットサービスで申し込むことができます。単品での利用はできません。

・料金は、別紙の「入院セットサービス」のパンフレットをご覧ください。

・シーツ類の交換は週 1 回です。

11 ページ 「ICU のご案内 1 ICU 入室について」

ICU 入室準備物品リスト(表 1)

・ICU では、血液などでタオルが汚れることが多く、体位調整などで使用枚数も多くなります。入院セットサービスを利用するか、ご家庭で準備するかをお選びください。

・入院セットサービスを利用しない方で持参品が不足した場合は、入院セットを使用します。その際、ご家族への連絡はいたしません。使用した日から料金が発生します(料金は別紙の「入院セットサービス」のパンフレットをご覧ください)。

■ 入院セットサービスを利用しない方のみ、ご準備ください

必要物品	数量
おむつ(テープ式)もしくは T 字帯	1 袋
おしりふき	1 袋
バスタオル	5 枚
フェイスタオル	10 枚
パジャマ・肌着(前開き)	3 枚程度
ビニール袋(洗濯物入れ)	2～3 枚
お茶(院内ルールにより開封後 24 時間で破棄)	500ml 1～2 本

■ 入院セットサービスの利用にかかわらず、ご準備ください

必要物品	数量
ティッシュペーパー	1 箱
ボディソープ	1 本
シャンプー	1 本
歯ブラシ・歯磨き粉・コップ	1 セット

■ 年齢に応じて、ご準備ください

必要物品	数量
授乳用ガーゼ	4～5 枚
食事用エプロン	4～5 枚程度
下着	3 枚程度
プラスチックコップ(飲水用)	1 個